

Advanced Drive (渋滞時支援) の留意事項について



安全にお使いいただくために

安全運転を行う責任は運転者にあります。システムを過信せず、つねに周囲の状況を把握し、安全運転に努めてください。

- Advanced Drive (渋滞時支援) は自動で運転するシステムではありません。本システムは道路の形状・状態・交通状況や運転者の状態に応じて、運転者への情報提供や運転支援を行います。つねに周囲の状況を把握した上で、運転者の責任においてシステムを使用してください。
- Advanced Drive (渋滞時支援) は周囲の状況・道路の状態・運転者の状態によっては作動しない、または作動を中断することがあります。また、つねに同じ性能を発揮できるものではありません。システムを過信せず安全運転に努めてください。
- Advanced Drive (渋滞時支援) の認識性能・制御性能には限界があるため、システム作動中であっても運転者自身の操作で安全を確保する必要があります。運転者は自らの責任で周囲の状況を把握し、いつでも運転操作できるよう備えてください。
- Advanced Drive (渋滞時支援) が正常に作動していたとしても、運転者が認識している周囲の状況とシステムが検知している状況が異なる場合があります。従って注意義務・危険性の判断・安全の確保は運転者が行う必要があります。システムに頼ったり安全を委ねる運転をしたりすると、思わぬ事故につながり、重大な傷害におよぶか、最悪の場合死亡につながるおそれがあります。
- Advanced Drive (渋滞時支援) 作動中でも運転者での操作が必要となる状況があるため、運転者自身で視界を確保する必要があります。つねに視界を確保できるよう、次の機能をご使用ください(ヘッドランプ/マルチウェザーライト/ワイパー/フロントデフロスター・リヤウィンドウデフォグガー・ドアミラーヒーター)。
- Advanced Drive (渋滞時支援) は状況に応じてディスプレイ表示でステアリングの保持を促すことがあります。その際はただちに運転者自身でアクセル・ブレーキ・ステアリング操作を行い、安全を確保してください。
- 例えば次のようなシーンでは自動車専用道路上でもAdvanced Drive (渋滞時支援) は作動しません(中央分離帯がポール等で区切られている暫定供用区間、サービスエリア、料金所、路線新設された道路等)。
- Advanced Drive (渋滞時支援) は地図情報をもとに制御するため、工事などで実際の道路状況と地図情報が異なる場合、正常に作動しないおそれがあります。ディスプレイオーディオ(コネクティッドナビ対応) Plusは、G-Link・コネクティッドナビ(車載ナビ有)の契約切れであっても地図情報を利用できるため、Advanced Drive (渋滞時支援) の継続使用が可能です。ただし地図情報が更新されなくなるため、実際の道路状況と異なることでシステムが正常に作動しないおそれがあります。システムを過信せず、つねに周囲の状況を把握した上で、運転者の責任においてシステムを使用してください。
- 公道を走行する時は、法定速度や制限速度を遵守してください。



Advanced Drive (渋滞時支援) が正常に作動しないおそれがある状況

次のような状況では適切に作動しないおそれがあります。運転者自身でステアリング・アクセル・ブレーキなどの操作をして安全を確保してください。

- カーブや車線幅が狭い道路などを走行しているとき
- 先行車の後部分が小さすぎる時(荷物を積んでいないトレーラーなど)
- 自車の車両姿勢が上向きになるとき(重い荷物を積んだときなど)
- 先行車の車高が極端に高いとき
- 水しぶきがかかったとき
- 自車の周囲に水・雪・土ほこりなどの巻き上げがあるとき
- 強い光(太陽光やヘッドランプ光など)がカメラに直接あたっているとき
- 外気温が極めて高温または低温のとき
- テレビ塔・放送局・発電所・空港・レーダー搭載車両など、強い電波やノイズが発生する場所の近くを走行しているとき
- 工事区間
- 落下物などがあるとき
- タイヤの接地面の状態が、左右で著しく異なる場所を走行しているとき
- 周囲の明るさが急激に変化する場所を走行しているとき(トンネルの出入口口など)
- 先行車の反射板(リフレクター)が隠れている、または汚れているとき
- 先行車が二輪車のとき
- 先行車と自車のあいだに急な割り込みがあったとき
- 夜間やトンネル内などでヘッドランプを点灯していないとき
- ワイパーブレードがカメラの視界をさえぎっているとき
- アマチュア無線を使用しているとき
- またぎ路を走行するとき など

ご使用にあたって

Advanced Drive (渋滞時支援) のすべての機能を継続的に使用するには、各種手続きが必要です。

- ご使用にあたって必要な手続き
- G-Link (利用契約の有効期間内であること)

※お客さまの安全に関わる問題や法規上の問題が発生した時は、一時的にシステムを作動不可にすることがあります。あらかじめご了承ください。

■ ソフトウェアの更新について

Advanced Drive (渋滞時支援) は、システムの性能向上・機能の変更/追加のため、通信モジュール(DCM)を使ってソフトウェアを更新します。



※ Advanced Drive (渋滞時支援) はソフトウェアを更新することで各機能の取り扱い方法が変わることがあります。正しい取り扱い方法を知らずにシステムを使用すると、思わぬ事故につながり、重大な傷害におよぶか、最悪の場合死亡につながるおそれがあります。必ずシステムのソフトウェアバージョンにあった取扱説明書をお読みいただいた上でご使用ください。



Advanced Drive (渋滞時支援) を安全にお使いいただく上での留意事項説明

ご契約に際し、Advanced Drive (渋滞時支援)、およびその各システムを安全にお使いいただくための留意事項についてご説明いたします。

ご使用になる際のお客さまへのお願い

- 運転者には安全運転の義務があります。運転者は各システムを過信せず、つねに自らの責任で周囲の状況を把握し、ご自身の操作で安全を確保してください。
- 各システムに頼ったり、安全を委ねる運転をすると思わぬ事故につながり、重大な傷害におよぶか、最悪の場合死亡につながるおそれがあります。
- 車両姿勢が変化する架装・改造や、各システムのカメラ・センサーを遮るような架装・改造を行うと、各システムが正常に作動せず、思わぬ事故につながり、重大な傷害におよぶか、最悪の場合死亡につながるおそれがあります。
- 衝突等の事故発生時にドライバーモニターカメラによる映像を記録することがあります。あらかじめご了承ください。
- ご使用の前には、あらかじめ取扱説明書で各システムの特徴・操作方法を必ずご確認ください。